



グループで取り組む「子ども科学教室」

日本精工(株)

～体験を大切にした子ども向け科学教室を開催～

日本精工グループは、未来を担う子どもたちが科学技術やものづくりに興味を持つきっかけとなるような経験の場を提供していきたいと考えています。

そのため、地域のイベントやモーターショーなどの展示会で、直接 NSK の製品に触れて技術を実感することができる展示物を出展したり、子ども向けの科学イベントを開催したりしています。

その一環として、NSK の主要製品の転がり軸受を理解してもらうため、私たちの身近に潜む「摩擦」をテーマとした「子ども科学教室」を定期的で開催しています。

東京の「科学技術館」で行っている科学教室は、今年で 6 回目の開催となりました。科学技術館が主宰する「サイエンス友の会」会員の小学生が、モノの重さと動かすときの摩擦の大きさの関係から摩擦の原理について学ぶと同時に、測定するための実験道具を自分自身で組み立て、自分たちの仮説と測定結果があっているか確かめるなど、エンジニアの仕事を疑似体験できる内容にしています。

また、今年で 4 回目となる NSK マイクロプレジジョン株式会社 藤沢工場で行っている工場見学会は、科学とものづくりの両方を体験してもらうイベントにしています。工場近隣に在住の子どもや従業員の子どものが、実験を通して摩擦の原理について学び、その後ベアリングを組み立てて構造を知り、最後に製造工程を見学します。

子どもたちが目を輝かせながら学ぶ姿に、イベントを開催する側の従業員も喜びを感じながら取り組んでいます。



科学技術館での科学教室



NSK マイクロプレジジョンでの科学教室